

2018年
8月18日(土)
13:00-17:00

北海道大学
大学院環境科学院
大講義室
(2階D201)

自然の宝庫 北海道の河川・湖沼における外来種

日本魚類学会 市民公開講座

参加費
無料

事前申込
不要



プログラム

第一部 外来種問題：最近の動向

- 講演1: 本州からの侵略者・アズマヒキガエルの脅威を暴く
岸田 治 (北海道大学フィールド科学センター)
- 講演2: 生態系を大きく改変する外来ザリガニ
西川 潮 (金沢大学環日本海域環境研究センター)
- 講演3: 北海道の外来マスと上手につきあうには
長谷川 功 (水産研究・教育機構北海道区水産研究所)
- 講演4: 特定外来魚オオクチバスとブルーギルの侵入への対策の経緯と現状
工藤 智 (北海道立総合研究機構フェロー)
- 講演5: 最近の外来種対策にみる今後の課題
中井 克樹 (滋賀県立琵琶湖博物館)

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター: 小泉 逸郎 (北海道大学)・谷口 義則 (名城大学)

開催場所

北海道大学 大学院環境科学院 大講義室(2階D201室)
〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目

アクセス

JR札幌駅から徒歩10分、または地下鉄南北線「北12条駅」から徒歩3分
<http://www.ees.hokudai.ac.jp/modules/query/access.html>

問い合わせ

小泉 逸郎 (日本魚類学会自然保護委員会)
〒060-0810 北海道札幌市北区北10条西5丁目
北海道大学 大学院地球環境科学研究院
電話/FAX: 011-706-2250/011-706-4954
電子メール: itsuro@ees.hokudai.ac.jp